

進路通信

太田市立太田高等学校進路指導部

第1号 令和4年5月9日

新学期がスタートして一ヶ月経ちますが、生徒の皆さん、新生活はいかがですか。1年生は初めての高校生活、2・3年生はクラス替えなど、多くの人にとって期待と不安の入り混じった一ヶ月だったのではないのでしょうか。きっと心身ともに疲れもたまってくる頃かもしれません。新学期は心と体の調子を崩しやすい時期なので、ぜひ体はもちろん、心の健康を保つことを大切にしてほしいと思います。

進路指導部は、皆さんの進路（進学・就職）に向けて、情報提供と相談活動を行っています。進路開拓は早くから取りかかることが重要です。求人票や進学のための資料が整っています。どんなことでもかまいませんので、気軽に進路指導室を訪れてください。

〈今年度の進路指導部の先生方〉

○は進路指導室常駐

進路指導主事	1年	2年	3年
○小林 美穂	北詰 恵一 酒井 淳史	矢沼 秀貴 柳澤 俊明	今井 陽子 高橋 瑛人
	松井あゆみ 山形 珠代	久本 隆之 高田美名子	鶴岡 優子 ○大塚 貴弘
	石原 皓生	尾崎美穂子 ○倉林 正	○芦澤 弓季 飯田 理穂
		根岸 智史 ウルフグラム由美子	

上記の20名が今年度、進路指導部を担当します。進路指導部の業務は各学年生徒の学業面での支援が主となりますが、生徒一人ひとりが自分の適性を探りながら資質・能力を向上させ、希望する進路実現に向けて日々努力することができるように、様々な面から全力で支援していきます。一年間よろしくお願いたします。

〈各学年の進路目標〉

(1) 1年生「自分を知る」

学問領域や職業にはどのようなものがあるのか、多くの情報を収集し、自分の視野を広げるとともに、自分の興味関心や資質・能力がどんなところにあるのかなど「自分を知る」ことが目標となります。こうした活動が普通科であれば文理選択、商業科であれば進学か就職かの決定につながっていきます。

(2) 2年生「進路先を具体化する」

自分の方向性が確定したら、目標を設定し、さらに進路先を具体化していきます。学部・学科調べやオープンキャンパス、企業研究などを通じて、自分自身に求められている力は何かをきちんと見定め、授業や諸活動を通じてしっかりと伸ばしていくことが2年生の大きな目標となります。

(3) 3年生「進路を実現する」

3年生の最大目標は何といっても「進路実現」です。希望する大学・企業等への入学や就職を実現するために、計画的に学習を進め、日々努力することになります。ただし入学、就職がゴールではありません。入学後、入社後を見据えた真の実力をしっかりと身につけることを意識して頑張してほしいと思います。

2022 年度入試結果について

令和3年度卒業生の国公立大学合格者数は現役34名（普通科33名、商業科1名）、浪人2名の合計36名でした。また、早稲田、慶應、上智などの難関大学にも合格者ができました。主な合格大学を紹介します。

大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
東北大学	3	金沢大学	2	学習院大学	2
茨城大学	1	静岡大学	1	明治大学	3
筑波大学	2	奈良女子大学	1	青山学院大学	1
群馬大学	7	島根大学	1	立教大学	5
埼玉大学	1	広島大学	1	中央大学	1
新潟大学	1	群馬県立女子大学	3	法政大学	4
金沢大学	2	高崎経済大学	3	関西大学	1
静岡大学	1	早稲田大学	3	立命館大学	1
奈良女子大学	1	慶應義塾大学	2	成蹊大学	1
島根大学	1	上智大学	1	獨協大学	3
広島大学	1	東京理科大学	4	日本大学	17

詳細は5月発行の進路の手引き、市太田HP進路指導部をご覧ください。ここでは概要を紹介します。

◆ 総合型選抜、学校推薦型選抜の主なポイント（駿台予備学校より） ◆

ポイントは総合型選抜と学校推薦型選抜です。この2つは、これまで学力評価が不十分な例が少なくありませんでしたが、今後は何らかの方法で入学時の学力について必ずチェックされるようになり、いわゆる「学力不問型入試」は姿を消すこととなります。

そして、志望にあたっては自分で考えて、つまり主体的に決めたのかについて、従来以上に問われることとなります。なお、以下に2つの選抜方法についての特徴をまとめましたので、参考にしてください。

1) 総合型選抜（旧AO入試）

- 学校長の推薦は、学校推薦型選抜と異なり必要ではなく、基本的に誰もが自由に出願できる。
- 面接、調査書やエントリーシートなどの出願書類、小論文などで総合的に審査する。

2) 学校推薦型選抜（旧推薦入試）

- 学校長の推薦が必要である。
- 調査書などの出願書類、面接などで審査する。英語4技能化が言われるようになり、調査書の評定平均値などに加えて、英語外部資格・検定試験の成績も出願資格に加える大学も現れています。
- 大学が過去の合格実績をもとに推薦を依頼する高校等を指定する指定校推薦、大学の定めた一定の基準を満たせば誰でも出願できる公募制推薦に分かれる。



大学入学後に、講義に関心を持ってない、ついていけなくて進級・卒業できないようでは困ります。難関大学では従来より総合型選抜でも高学力が求められてきましたが、2021年度入試からは、どの大学でも学力チェックを行うことになっています。部活動や委員会活動、ボランティア活動や資格取得だけを頑張っていればいいというわけにはいかなることに注意が必要です。もちろん、第一志望校で出願基準・成績などを満たしている場合には、総合型選抜や学校推薦型選抜への出願も考えてみましょう。

◆ ----- ◆
おわりに 進路通信は市立太田高校ホームページにも掲載されます。

<https://www.otacity-hs.com>